

普通科応用文理コース 1年

キャリア教育プログラム 全受講が修了

6月の学力強化合宿からスタートした、キャリア教育プログラムの全7講座が11月15日（水）に修了しました。

合宿中に実施された「コミュニケーションワークショップ」「チームワーク体験プログラム」の4講座に続いて、7月から10月には外部講師による「自己発見ワークショップ（CASプログラム）」を3講座受講しました。このプログラムはグループワークや社会人とのパネルディスカッションなどを通し、働く意義（職業観・勤労観）やキャリア観を見出し、未来を見据えて今の自分がやるべき目標を設定することの大切さを学びました。

最終回の11月は「イキイキ社会人交流会」で、外部講師の司会のもと、客室乗務員やキャリアコンサルタント、メンタルコーチ、JTB職員など、普段接する機会の少ない社会人の方々から話を聞いたり、質問に答えていただきました。これから社会に出るまでの生活で、大事にしていきたいことや具体的に実行していくべきことを各自が考える好機になりました。

これらの講座は、身近な親でも先生でもない第3の大人と接するという貴重な経験となり、自分の適性や興味の方向性、さらには2年生からの専門分野の選択や将来の進路選択について主体的に考えていくきっかけになりました。



藤本正樹先生による自己発見ワークショップ



社会人（10名）との「イキイキ社会人交流会」